

相武台自治会だより

第 13 号

平成 30 年 10 月 20 日発行

相武台自治会の関わるイベント情報

- 10/21 市民レクリエーション 相武台東小学校 ※賞品は各種地野菜
- 10/28 相武台自治会防災訓練 相武台老人憩の家 ※雨天決行
- 10/28 ドリームハロウィン 南口商店会 ※県内人気店大集合・ステージイベントも！
- 11/4 市民美化デー ※みんなで協力し合い きれいで住みよい街にしましょう
- 11/11 相武台コミセン祭り ※模擬店や作品展・サークル発表会、新鮮地野菜も販売

青色防犯パトロール車のどうでも豆知識

青パト車は市自連防犯部と地区自連が座間市防犯協会保有のパトロール車を使って防犯パトロールを強化することが狙いで、犯罪抑止効果が高く大いに期待が持てます。

青パト車は回転灯が青色で車体も青が特徴で、パトロール巡回中は車体に『市自連・防犯パトロール実施中』のマグネットシートを掲示して、車両に搭載された回転灯とスピーカーで防犯を呼びかけながら市内を低速で巡回することで、防犯の強化促進を図っています。

また、防犯委員を中心とした講習会を7月8日に開催し、14名の受講者が県警察本部長名で『パトロール実施者証』の交付を受けたことにより、青パト車による市内全域を対象に防犯巡回が可能となりました。



ZAMAポールウォーキング講習会へ参加

10月10日(水)芹沢公園内において同講習会が開催され、当自治会からもスタッフを含め6名が参加、里山の自然の中で心地よい汗をかきました。当日は専門のインストラクターによる2本のポールを使った歩行の基本やストレッチ方法などの基礎を学びました。なお、2本のポールで体重を支えるため全身の運動効果も高く、安全かつ効率的に歩行ができるため、運動の苦手な方にも無理なく健康づくりに役立ちそうで、初めての方にもお勧めします。



わが町 相武台を綴る -座間市制三十年を記念して-

連載 最終回 (片野晴雄さんが平成13年に著した冊子から抜粋して連載しています)

座間村の歴史と相武台

・一躍、軍都「相模原」の誕生

昭和十一年六月より調査と地元との交渉がはじまり、十月二十日、軍関係者や県・地元代表者により地鎮祭が行われて、建設工事がはじまりました。

昭和十二年九月三十日、主力千三百名の士官学校生徒が座間駅(相武台前駅)に到着、歓迎・万歳のアーチのもとに地元婦人会や消防団に迎えられ、入校式が行われたといえます。

昭和十二年十二月二十日、『相武台』が生まれた日、座間村はこれを記念して町制をしました。「陸軍士官学校ができて、座間は日本中に知られるようになった」と、ここに「座間発展」の原点が見られます。